「オンライン所属連絡システム」利用規程

オンライン所属連絡システム（以下、「本サービス」といいます）の契約団体又は契約集団（以下、「貴団体」といいます）は、アフラック生命保険株式会社（以下、「アフラック」といいます）との間で締結した「団体取扱契約」又は「集団取扱契約」（以下、「原契約」といいます）に基づく所属員確認およびそれに必要な事務にインターネットを使用することに関し、次のとおり同意します。なお、「オンライン所属連絡システム」利用規程（以下、「本規程」といいます）における用語の定義は、本規程において別途の規定がない限り、原契約におけるそれと同一とします。

第1条（総則）

1. 本規程は、アフラックが行う所属員確認の全部又は一部について、インターネットを媒体として行う本サービスを利用する際の条件を定めたものです。
2. 本サービスは、貴団体の所属員の福利の増進を目的とした原契約の趣旨に沿って、貴団体の行う所属員確認及びそれに必要な事務の効率化を促進することを目的とします。貴団体は、本サービスを利用することで、原契約に基づく責任を軽減され、又は免除されるものではないことを確認します。
3. 貴団体は、本規程のほか、本サービスに関するマニュアル等（第11条に規定します）、アフラックが別途定める事項（以下、「別途規程」といいます）を遵守するものとします。
4. 本規程と別途規程の内容が相違する場合、相違する部分について、別途規程が優先して適用されます。
5. 本規程及び別途規程に定めのない事項については、原契約の各規定が適用されます。

第2条（本規程の適用）

本規程は、貴団体の本サービスの利用申込時より効力を有し、本サービスの利用終了と同時に効力を失うものとします。

第3条（本サービスの終了）

1. 貴団体は、解除を希望する日の3ヶ月前までに、アフラックに書面又はメール等により通知することにより、本サービスの利用を終了することができます。
2. アフラックは、貴団体が次の各号に該当する場合、貴団体に通知することなく本サービスの利用を終了させることができるものとします。
 - (1) 本規程のいずれかの条項に違反した場合
 - (2) 本サービスの利用登録（第4条に規定します）に関し虚偽の申請をした場合
 - (3) その他、アフラックが不適切と判断した場合

第4条（利用登録）

1. 本サービスの利用登録（以下、「利用登録」といいます）を行うことができる者は、貴団体の所属員で、貴団体の所属員確認業務に携わる者（以下、「利用者」といいます）に限定されず。

2. 貴団体は、本サービスの利用を開始する場合には、「<オンライン所属連絡システム>利用申請書」により、本規程の同意に権限をもつ責任者の氏名、利用者の氏名及び E メールアドレス、その他アフラック所定の事項をアフラックに提出することで、本規程への同意及び利用登録の申請を行います。
3. アフラックは、貴団体の前項の申請を承認する場合、貴団体の利用者に対し、貴団体の利用者特定番号（以下、「ID」といいます）・パスワードを採番・付与します。アフラックによる ID・パスワード発行をもって利用登録が完了します。

第 5 条（管理者兼利用者）

1. 利用登録時にアフラックが発行した ID・パスワードを使用する利用者は、貴団体の管理者（兼利用者）となります。
2. 貴団体の管理者（兼利用者）は、貴団体の利用者が複数となる場合、管理者（兼利用者）・利用者の ID・パスワードの発行・管理を行います。
 - (1) 管理者（兼利用者）・利用者が追加となった場合、ID・パスワードを発行します。
 - (2) 管理者（兼利用者）・利用者のパスワードがロックした又は不明となった場合、パスワードのリセットを行います。
 - (3) 管理者（兼利用者）・利用者が本サービスを利用しなくなった場合、速やかに ID の削除を行います。
3. 貴団体の管理者（兼利用者）は、前項の定めに従い、他の管理者（兼利用者）及び利用者の ID・パスワード発行するにあたり、他の管理者（兼利用者）及び利用者の氏名、E メールアドレス、その他アフラック所定の事項を、本条第 5 項に定める利用目的の範囲内で他の管理者（兼利用者）及び利用者本人に代わってアフラックに提供することについて、事前に同意を取得した上で、他の管理者及び利用者の ID・パスワードの発行を行います。
4. 貴団体の管理者（兼利用者）は、貴団体の管理者（兼利用者）・利用者の E メールアドレスに変更があった場合、変更登録を行います。
5. アフラックは、本サービスの利用にあたり取得した貴団体の管理者（兼利用者）及び利用者の個人情報、本サービスの利用・管理・運用のためにのみ使用し、適切にこれを管理します。

第 6 条（ID・パスワードの取扱い）

本サービスを 400 日間未利用の ID・パスワードについて、アフラックはこれを自動で削除します。

第 7 条（貴団体の利用管理責任）

1. 貴団体は、貴団体の利用者の ID・パスワードの発行、使用、管理について一切の責任を負うものとし、その ID・パスワードを用いてなされた一切の行為について、利用者が行ったものとみなされることを承諾するものとします。
2. 貴団体の利用者は、パスワードを自己の責任において定期的に変更するものとします。
3. 貴団体は貴団体の利用者の ID・パスワードが第三者（利用者を除いた貴団体の所属員を含みます。以下同じ）に無断で使用されていること、又はそのおそれがあることが判明した場合、

ただちにアフラックに対して届出を行うものとし、なお、貴団体の利用者の ID・パスワードが第三者に使用されたことによる損害は、貴団体の故意又は過失の有無にかかわらず、アフラックは一切責任を負わないものとし、

4. 貴団体は、貴団体の利用者の ID・パスワード使用されてアフラック又は第三者に対して損害を与えた場合、自己の責任においてその損害を賠償しなければなりません。
5. 貴団体は、本サービスを利用して貴団体の所属員確認に関わるデータ等を印刷や複写した情報の取扱について、一切の責任を負うものとし、この取扱についてアフラック又は第三者に対して損害を与えた場合、その損害を賠償するものとし、
6. 貴団体は、本規程を利用者に遵守させなければなりません。
7. 貴団体は、利用者が本利用規程を遵守するように管理・監督しなければなりません。

第 8 条（貴団体に対する通知）

1. アフラックは、貴団体への通知を、利用者への電子メール等の電磁的方法又は本サービスの画面上等に掲示することにより行います。貴団体は、当該通知を受領後、遅滞なく通知に沿った対応を行います。
2. 貴団体は、前項の方法によって行われる通知を、アフラックから貴団体への通知とみなすことに予め同意するものとし、

第 9 条（利用環境）

1. 貴団体は、本サービスを、貴団体が保持する機器等（以下、「機器等」といいます）を媒介して、利用することができるものとし、
2. 貴団体は、本サービスを利用する上で必要な設備にかかる費用及び回線使用料等これらの運営にかかる費用を、自ら負担するものとし、
3. 貴団体は、機器等の利用環境（利用地域、場所、利用回線）及び機器・アプリケーション等の仕様によっては、本サービスを利用できない場合があることを了承します。
4. 前項の事由によって貴団体が本サービスを利用できなくなり、貴団体に損害が生じたとしても、アフラックは一切責任を負わないものとし、
5. アフラックは、本サービスを利用する上で必要な機器等の利用環境（利用地域、場所等）、又は機器・アプリケーション等の仕様を変更することができます。

第 10 条（知的財産権等）

本サービスの内容、情報等、本サービスに含まれる著作権、商標その他の知的財産権等は、すべてアフラック又はその他の権利者に帰属するものであり、貴団体はこれらの権利を侵害し、又は侵害するおそれのある行為をしてはなりません。

第 11 条（マニュアル等の取扱い）

1. アフラックは、本サービスの利用に際して、貴団体に対してマニュアルを提供します。
2. 貴団体は、アフラックが貴団体に提供したマニュアル、その他アフラックが必要と判断した有体物又は無体物（媒体の如何を問いません）（以下総称して「マニュアル等」といいます）

を次の各号に従って取り扱うものとします。

- (1) マニュアル等を第三者に利用させてはなりません。
- (2) マニュアル等を所属員確認及びそれに必要な事務以外の目的で使用してはなりません。
- (3) マニュアル等を複製してはならず、譲渡、賃貸又はその他の方法で第三者に使用させてはなりません。
- (4) マニュアル等の翻訳、改変又は二次的著作物の作成をしてはなりません。
- (5) マニュアル等を善良なる管理者の注意義務をもって取り扱わなければなりません。

第12条（個人情報の取扱）

1. 貴団体は、本サービスに登録された個人情報（複製物を含む）を、善良なる管理者の注意義務をもって管理するとともに、第三者に対して開示・漏洩してはならず、また、改竄・滅失・毀損してはなりません。貴団体は、当該個人情報の開示・漏洩・改竄・毀損を防ぐために、アフラックが別に定める安全管理措置を講じるものとします。
2. 貴団体は、所属員確認及びそれに必要な事務の遂行に必要な不可欠な範囲を超えて、本サービスに登録された個人情報を複製してはなりません。
3. 貴団体は、本サービスに登録された個人情報（複製物を含む）を所属員確認及びそれに必要な事務遂行の目的以外の目的で使用してはなりません。
4. 貴団体は、前3項の他、個人情報の取扱に関しては、個人情報保護法などの各種法令、「個人情報の保護に関する規程」、その他アフラックが定めた事項（指導・指示等）に従います。

第13条（禁止事項）

1. 貴団体は、本サービスに関して有する権利を、第三者に譲渡又は行使させてはなりません。
2. 貴団体は、本サービスの利用によって取得した情報を、アフラックの所属員確認に関わる業務の範囲外で利用してはなりません。
3. 貴団体は、本サービスの利用に際し、アフラック及び第三者に不利益又は損害を与える行為もしくは不利益又は損害を与える可能性のある行為をしてはなりません。
4. 本条は、第2条又は第3条により本規程が終了した後も、有効に継続します。

第14条（免責）

1. アフラックが、本サービスにおいて、採用する暗号技術は、アフラックが妥当と判断する限りのものであり、その完全性、安全性等に関して、貴団体に対し保証するものではありません。
2. アフラックは、本サービスの利用又は本規程に関連して生じるいかなる損害（逸失利益、及びその他の派生的又は付随的な損害を含むがこれに限られない）についても、一切責任（通信業者の故障による損害、ウイルスの感染、結果責任、がんサイトの正確性、信頼性等を含むがこれに限られない）を負いません。たとえ、貴団体が損害の可能性について知らされていた場合でも同様とします。
3. アフラックは、本サービスに関連してアフラックと貴団体以外の第三者との間に生じたいかなる紛争についても一切責任を負いません。

第 15 条 (本サービスの一時停止・中止)

1. アフラックは、次のいずれかに該当する場合、貴団体への事前通知又は承諾なくして、本サービスを一時停止又は中止できるものとします。
 - (1) システム保守その他本サービス運営上の必要がある場合
 - (2) 天災、停電その他本サービスを継続することが困難になった場合
 - (3) その他、アフラックが必要と判断した場合
2. アフラックは、本サービスの一時停止又は中止に起因して生じたいかなる損害についても、一切責任を負わないものとします。

第 16 条 (本規程の変更)

1. アフラックは、貴団体に対して事前に通知をした上で、本規程を随時変更することができるものとします。
2. 貴団体は、本規程の変更後も本サービスの利用を継続する場合、当該変更に同意したものとみなされます。

第 17 条 (準拠法)

本規程の効力、履行及び解釈に関しては、すべて日本国法が適用されるものとします。

第 18 条 (合意管轄)

本サービス利用に関する紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属合意管轄裁判所とします。

以上